

[通常機体] ス G 「機動戦士ガンダム」

名称ストライクノワール

機体名	名称	画像
型式番号	GAT-X105E	
英語名		
所属	地球連合軍不正規部隊「ファントムペイン」	
パイロット	スウェン・カル・バヤン	
装甲材質		
装備	M2M5 トーデスシュレッケン 12.5 ミリ自動近接防御火器 MAU-M3E4 2連装リニアガン MR-Q10 フラガラッハ3 ビームブレイド M8 F-SB1 ビームライフルショーティー EQS1358 / EQS1358T アンカーランチャー（前者は本体側の、後者はノワールストライカー側の名称）	
作品名	機動戦士ガンダム SEED STARGAZER	
参考書籍	1/144SEED HG 41 <u>ストライクノワール</u> ガンダムキット解説書ガンダムコレクション NEO5	

内容

GAT-X105E ストライクノワールは、名機 X105 ストライクのバリエーション機である。

地球連合軍の非正規部隊ファントムペインが、部隊の専用機としてアクタイオン社に改良を依頼した機体で、もともと評価の高かったストライクの基本性能はそのままに、操作性や省電力性などをさらに向上させている。

最大の特徴は、全身の随所に新たに設けられたアンカーランチャーと、ノワールストライカーと呼ばれる専用ストライカーパックの搭載だ。これらの装備は、ノワールが敵 MS との近接戦闘を主目的であることを示している。

ノワール(黒)の名は、VPS(ヴァリアブルフェイズシフト)装甲とパワーエクステンダーの採用により、装甲表面が黒くカラーリングされた為である。X105E ノワールは、X105 系 MS が到達した完成系の姿と言えるだろう。

基本的な性能はキラ・ヤマトが搭乗していた X105 ストライクそのもの。ユーラシアのアクタイオン社による機体の改造によって各機器の省電力化による稼働時間の延伸、信頼性の向上、OS やインターフェイス系のブラッシュアップによる操作性の向上などが図られている。

近接戦闘に特化し、長射程のレールガンと大型のソードを装備した、この機体専用のノワールストライカーを搭載しており、遠距離 / 中距離 / 近距離と、すべての戦況にあわせた戦闘が可能である。

主たる用途は近接戦闘だが、ファントムペインの基本戦術が集団戦であるため、基本的にはノワールが単独で作戦行動をとることはなく、長距離砲戦を得意とするヴェルデバスター、接近戦を得意とするブルデュエルとの連繋が通常である。

また、射程の長いレールガンを搭載したノワールストライカーを装備することで長距離砲戦もこなすことができる。エースクラスのパイロットを得ることができれば、きわめて万能性の高い機体となる。

ガンダムコレクション NEO5

GAT-X105E ストライクノワールは、名機 X105 ストライクのバリエーション機である。

地球連合軍の非正規部隊ファントムペインが、部隊の専用機としてアクタイオン社に改良を依頼した機体で、もともと評価の高かったストライクの基本性能はそのままに、操作性や省電力性などをさらに向上させている。

最大の特徴は、全身の随所に新たに設けられたアンカーランチャーと、ノワールストライカーと呼ばれる専用ストライカーパックの搭載だ。

これらの装備は、ノワールが敵 MS との近接戦闘を主目的であることを示している。

ノワール(黒)の名は、VPS(ヴァリアブルフェイズシフト)装甲とパワーエクステンダーの採用により、装甲表面が黒くカラーリングされた為である。

備考

スペック

項目	内容
全高	17.72メートル
頭頂高	
全長	
重量	90.51 トン(ノワールストライカー装備時)
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスタ推力	
センサ有効半径	